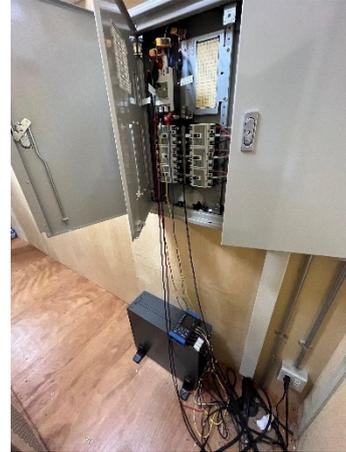


■プロジェクト名

放射冷却素材を通じた暑熱環境の改善

■事業者名

SPACECOOL 株式会社



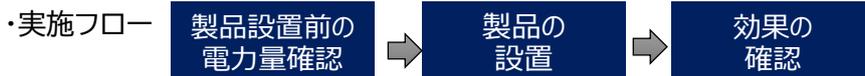
■実証実験の概要

○解決したい社会課題(背景・目的など)

- ・進行する温暖化に対応するモノや建物の省エネ化には、建築物の高断熱化や、物流コンテナの遮熱塗装といった従来の日射・遮熱対策ではなく、低コストで容易かつ効果的な放射冷却技術を提供し、省エネ・脱炭素化を進めていくことが必要。
- ・SPACECOOLの省エネ効果を実際の現場から問題を解決できるか、どの程度の効果が得られるのか実証実験を行い、幅広いニーズに応用し、様々な分野の省エネ・脱炭素化に貢献することを目的とする。

○実証実験の内容

- ・実証期間 令和5年7月20日 ~ 令和6年9月30日
- ・対象者
 - ・福岡市環境局脱炭素事業推進課(発電所所管課)
 - ・NTT TC リース(株)(太陽光発電設備リース会社)
- ・実証場所 大原メガソーラー発電所(福岡市西区今津 4439 番地)
- ・実証内容 空調電力の削減効果の確認
メガソーラー発電所のパワーコンディショナ格納コンテナの空調負荷を低減するために、コンテナ外装に「SPACECOOL」を貼付し、室内温度・空調消費電力の低下効果を実証する。



- ・KPI 空調電力削減量 20%程度(電力ロガーによる計測)

■実証実験の結果

(1)製品設置による効果

- ・パワーコンディショナ格納コンテナの内壁温度は SPACECOOL を施工した方が約2℃下がる。
- ・エアコン消費電力量は、最大で約 21%低減する日もみられた。

(2)今後の展開

- ・民間企業のパワコン施設の導入を推進する。
- ・他にも携帯電話基地局やデータセンター、受変電設備などの常時空調が稼働する施設への導入を推進する。

■問い合わせ先

SPACECOOL 株式会社

問い合わせ先フォームアドレス:<https://spacecool.jp/contact/contact-eu/>